全国都市ガス事業者の取り組みガス警報器白書2021



ガス警報器工業会

目次

警報器特集 警報器は「最後のとりで」

● キャンペーンが奏功 - 報奨制度で販売意識が向上	Р2
■ 電池式の普及に期待都市ガス用5年前比10・4%減	Р3
● 高橋良典会長に聞く- 事故防止にも貢献	Р4
都市ガス警報器調査	Р5
警報器普及の取り組み	Р9



ガス警報器工業会キャラクター ほあんほあん(保安保安)®



後のと

ガス漏えいによる着火・爆発事故などを防ぐガス警報器は、安全確保の「最 後のとりで」と位置付けられる。開栓時のガス警報器取り付け営業を展開 する宮崎ガスの取り組みと、ガス警報器工業会の高橋良典会長インタ 最近の警報器の出荷動向を掲載する。このほか、アンケートで回 答のあった170の都市ガス事業者のガス警報器取り付け台数や普及率の 覧表、各事業者のガス警報器の普及に向けた取り組み内容、小売り事業 者がスイッチングで変更になった場合の対応を掲載する。

た。 例年3~4月は、 と低下傾向となってい 年3~4月には14・9% は、18年5月~19年2月 換え率は97%前後と高い スショップの社員は、 に19・4%だったが、19 ガス警報器の新規設置率 水準を維持する。一方で、

ガス警報器

応募期間 2/1 ▶ 4/30 を介え豊福器を構想ご契約いただくと

キャンペーン応募について 別節中にガス景線指を が出込される 無対こ契約いただくと キャンペーンに自動エントリーとなります。

キャンペーンでは

警報器の新規取り付け

昨年実施されたガス

キャンペ-

取り組みを紹介する。 識向上につなげている。 キャンペーンのほか、ガ 取り付け台数が好調だ。 規取り付けキャンペー ガスショップを通じて、 同社のガス警報器販売の 報奨制度も設け、販売意 スショップ社員への販売 ン」が功を奏して新規の ている。昨年開始した「新 ガス警報器の販売を進め くいっていなかった。 め、警報器の営業に十分 期の新規取り付けがうま な時間を割けず、この時

制度を実施したところ、 取り付けキャンペーンと 2~4月に顧客向け新規 させる施策として、20年 ガスショップ3店舗の20 ガスショップ向けに表彰 の新規取り付け数を増加 が集中する時期の警報器 営業部情報システム課の 内村啓史課長は 開閉栓 器+快適環境お知らせ 用火災・ガス・CO警報 ガス・CO警報器、

(快適ウォッチ) の3機

3月の3万3846台

〔普及率40・5%〕 から

設置台数は、2016年

宮崎ガスのガス警報器

一〇警報器の2センサータ 種だ。 リース方式だ。ガス・こ ス警報器はほとんどが 宮崎ガスが販売するガ

どが2センサータイプに

なっている」と話す。

開閉栓業務とガス機器

満期

が5年となって

おり、満期を迎えた取り

微減傾向が続いていた。

ガス警報器は使用期限

内村課長

となった」と話す。 数は、前年度比で28%増 化炭素(CO)警報器 器は、都市ガス用では、 期間中にガス警報器を新 住宅用火災・ガス・一酸 の。対象となるガス警報 相当が当たるというも 10人に宮崎牛5000円 規で契約すると、抽選で このキャンペーンは、

するガス警報器のほとん タイプの方が利用しやす 務係の馬籠舞子チーフは 営業部情報システム課業 いため、宮崎ガスで販売 「料金が安い2センサー

いう。

ている」(内村課長)と 営業活動が大事と認識し

、住宅

設定した目標を達成でき 当するのは三十数人だ。 ス警報器などの販売を担 る。店舗でガス機器・ガ ショップに委託してい 販売・修理業務は、ガス 金を出している。 たガスショップには報奨

ーンチラシ

年度のガス警報器販売台 できる。 込み)、住宅用火災・ガス・ イプは月々249円 み)のリース料金で設置 タイプは352円(税込 CO警報器の3センサー

宮崎ガスは、3店舗の

| 閉栓業務が集中するた

稅

馬籠チ 客への声掛けが身につい ながった。また、キャン ペーンをきっかけに、

宮崎ガスサービスショッ プの取り組み

(延岡市) スショップの日高弘之氏 家庭だ。宮崎ガスサービ 中心に約1万9000件 ガスサービスショッ 需要家のうち9割が一般 の需要家をカバーする。 店の営業を担当する宮崎 主に、一般家庭や飲食 は、延岡市を

り付け率として集計、ラ ち、どれだけガス警報器 に、ガスの開栓件数のう ショップの担当者を対象 ンキングを出している。 を取り付けできたかを取

クオカードが贈られ表彰 ンキングに応じた額面の 入ると、宮崎ガスからラ ランキングで10位以内に

き、営業力の底上げにつ 員の間で競争意識が働 とで、ガスショップの社 表彰制度を設けたこ

2

た担当者もいた。地道な

と、話がまとまりやすい」

(日高氏)という。 宮崎ガスでは、ガス・

CO警報器の2センサー

同社は毎年、目標をクリ 率2%を目標に掲げる。 ショップは、開栓件数に 得したベテラン社員だ。 27・4%を達成した。 アしており、昨年度は 対するガス警報器の設置 け率ランキング1位を獲 宮崎ガスサービス

キャンペーンで、取り付

日高氏

住宅とでは提案方法が異 には、賃貸住宅と、分譲 ガス機器を提案する際 る」(日高氏)。

と一緒にいる時を見つけ 越し時に部屋を見に来る きい。日高氏は、賃貸向 てガス警報器を提案する ことが多く、両親が学生 居が増える。両親が引っ は3~4月に大学生の入 している。「賃貸住宅で けでは独自の工夫で提案 6対4と賃貸の比率が大 ショップでは賃貸住宅と なってくる。同サービス 分譲住宅の顧客の比率が うなベテラン社員と一緒 て半年間は、日高氏のよ 修理や警報器の設置提案 ショップでは、ガス機器 全体の底上げにつながっ 業ノウハウは共有され、 活動を経て、日高氏の営 ス機器営業のノウハウを る。ただ、新入社員にガ などで顧客を訪問する に営業活動を行う。この 伝授するために、入社し 宮崎ガスサービス 基本は一人で担当す

タイプが販売の主体に 〇検知機能の紹介にも力 なっており、日高氏は、 が高まると説明してい 報機能が働くので安全性 顧客にガス機器使用の注 スコンロを使用する際 とを顧客に説明する。「ガ 〇中毒が発生しやすいこ 火災が発生した場合、C 宅が増えており、万一の 内では高気密高断熱の住 を入れる。最近、延岡市 ガス漏れ警報に加え、こ は、必ず換気するよう、 し忘れた場合でもCO警 意を促しているが、換気

15年度比で3・5%減少。 5年だ。ガス警報器工業 周知が進んでいない可能 で、警報器の更新期限の 小売事業者が増える中 17%となっている。新規 最近のスイッチング率は 化されて4年が経過し、 ス小売り市場が全面自由 4%減となった。都市ガ 都市ガス用は同じく10・ ている。LPガス用は、 荷台数との比較を重視し 握するため、5年前の出 がどの程度進んだかを把 会 (GKK) では、 更新 た。警報器の更新期限は 7万8000台となっ ス用が4・2%増の20 3万4000台、都市ガ 年度比1・2%減の26 数)は、LPガス用が前

望に対応して、コンセン カーは、ガス事業者の要 警報器の開発を数年前か トが不要になる電池式の 一方で、警報器メー 出荷動向

都市ガス用5年前比10・4%減

年度の検定台数(出荷台 ガス警報器の2020 ら進め、15年に有効期限 が3年のタイプを商品 し、2年に有効期限5年 化。その後も開発を継続 んは

製品は、東京ガスが21年 る。コンセントを使用す の比率は7%程度とされ 出荷台数に占める電池式 業者が増えている。現在、 月、東邦ガスが同年8月、 1月、大阪ガスが20年7 売し、さらに発売する事 西部ガスが同年12月に発 有効期限5年タイプの

タイプの製品を発売し | るAC電源タイプに電池 式が加わったことで、設 置場所の選択肢が増え、 さらなる拡大が見込まれ

> 各業界団体を通じて、 事業者に配布している。

約4万6000枚製作。 者、全国の消防局向けに

ミュニティーガス事業 者、LPガス事業者、 スターを都市ガス事業 であることをPRするポ 警報器の更新期限が5年 を予定している。さらに、 講習会等に、講師の派遣 て、日本ガス協会、全国 の周知活動強化に向け LPガス協会が主催する GKKは、ガス警報器 2021年度 ガス警報器の交換期限は 年です ガス警報器工業会 http://www.gck.gr.p 後度 (00) BLK 80001988 25080 20131

-ガスと暮らしの安心」 運動も実施中 ヒฅ!-ฅពេលA 8+ススムぬ -ฅはเเดA 8+3に3ニティ-カスねぬ 雑!: ルスーฅฅ) ポスター で警報器の有効期限を PRする

エガス警報器 高橋良典会長に聞く

都市ガス事業者のガス警 化から4年が経過した。 ガス小売り全面自由 企止にも言

り組んでいると思う。た なっているのは事実で、 時間を割きにくい状況に だ、自由化競争で人手や け、ゆるぎない姿勢で取 供給を第一優先と位置付 るのではと思っている。 者はまた復活してもらえ 普及率が落ち込んだ事業 は揺らいでいないので、 足元の保安に対する考え び悩んでいる。それでも、 ガス警報器の普及率が伸 差はあるが、保安と安定 地域によって多少温度

ガス警報器は周知されて 事業者が替わった場合、 会に対して、「ガス警報 いるのか。 ―スイッチングで小売 ガス警報器工業

明を受けていなかった可 る。これまでは、こうし 問い合わせが増えてい たエンドユーザーからの ガス警報器についての説 者に移った顧客があまり んだ結果、新規小売事業 のガス事業者が対応して た問い合わせは当該地域 いた。スイッチングが進

数の動向をどうみている ―ガス警報器の出荷台

ことになり、178万世

る。すでに、期限切れに

帯全てが交換対象にな

少傾向だ。全国の都市ガ ス警報器の出荷台数は減 は増加傾向にあるが、ガ 全国の都市ガス需要家 だ。人がミスをした場合、 況が危惧されるところ なっているガス警報器も あると予想され、この状

の2センサー、3セン

の適切な場所に設置でき

ス事故での死傷者を比較

日本、

米国、英国のガ

器を買いたいがどこで販



うみているか

報器普及の取り組みをど

売しているのか」といっ | スの需要家世帯数は約2 500万世帯、GKKで 由化から5年が経過する 50万世帯にガス警報器 調べたガス警報器の普及 は178万世帯と推定さ が設置されていることに 率は42%なので、約10 なる。スイッチング率は 期限は5年だ。来年は自 れる。ガス警報器の有効 切り替えた警報器設置宅 いるので、新規小売りに 般的に1%と言われて

ものを直接検知できるガ 警報器であり、ガスその ス警報器は「最後のとり

いが増えている。 センサータイプの取り扱 火災警報機能を備えた3 タイプ、CO警報機能と 機能を備えた2センサー 酸化炭素(CO)警報 ガス警報器の中でも、

が発売された。

える可能性が高まる。こ れを死因別にみると約 019年の建物火災の死 でき、より多くの命を救 ため、早く逃げることが は、その段階で警報する 先にCOが発生した場合 が発生しても、煙よりも 置していれば、万一火災 サータイプの警報器を設 る。 2センサー、 3セン 約3%が火傷となってい 39%がCO中毒・窒息、 者数は1197人で、こ 消防白書によると、2 なく、天井から30%以内 などの制限を受けること は15年発売)の製品を発 換期限(3年交換期限品 売した。ケーブルの長さ

安全を確保するのがガス CO中毒の危険性を教え が、子供の教育の現場で、 促す活動を行っている 際、必ず換気するように 毒事故防止のため、ガス る機会が少ない。あらゆ コンロなどを使用する

器で有効期限5年タイプ いる。 ての啓発が必要と感じて ―昨年、電池式ガス警報

られており、これを受け メーカー、工業会に寄せ 器の製品化を望む」と が油で汚れるのでコンセ メーカーが昨年、5年交 いった声は以前から、 台所に設置すると、配線 C電源タイプの警報器を て開発を進めてきた各 ントが不要な電池式警報 ガス事業者からの一A

普及して、一人でも災害 サーの警報器を少しでも と取り組んでいる。 で亡くなる人を減らそう ガス事業者は、CO中 る。築年数の古い家では 少ない場合もある。災害 時等における停電時にも 台所に電源コンセントが

るのではないか。 今後設置台数が増えてく 築、既築住宅を問わず、 者が広がっていけば、新 加え、地方でも採用事業

り入れた製品について -oT、A-技術を取

る場面でCO中毒につい

5年間の期限内に一度も 声で流すガス警報器も発 情報や防災情報などを音 ターネットと接続し気象 価値を備えた製品とし 用していたことを、ガス れはガス機器を安全に使 て、ガス警報器をイン いうことだ。ただ、そう 警報器が見守っていたと されることがあるが、こ 作動しなかった」と指摘 した声にも対応し、付加 「うちのガス警報器は

販売について ガス警報器の海外への

大手都市ガス事業者に | すると、日本が圧倒的に なる。 件でも減らす取り組みを なり大きい割合になって 7人、英国では15人とか 0万人のうち0・39人。 おり、ガスの需要家数に 業省のデータで示されて 少ない。これは、経済産 これに対し、米国は3・ 者の割合は、日本は10 進めたいと考えている。 輸出して、ガス事故を1 を米国や英国など海外に いる。日本のガス警報器 対するガス事故での死傷 これは今後の取り組みに

※ガス警報器の普及率は、ガス警報器の取り付け台数を調定件数で割った数値。C O 検知機能付きと火報・C O 検知機能付きは、ガス警報器の内数。普及率は全国のガス警報器の取り付け台数の合計(回答事業者)の763 万 8393 台を調定件数合計(回答事業者)1993 万 4939 件で割って算出した。

ガスエネルギー新聞は、全国 198 の旧一般ガス事業者と15 の新規小売事業者を対象に、ガス警報器の取り付け台数や普及率、取り組み状況などを聞くアンケートを2021年2月から4月に実施。合計181事業者(旧一般ガス174事業者 新規小売り7事業者から回答を得た。全ての回答事業者のガス警報器取り付け台数の合算値から算出した普及率は38.3%で、普及率が70%以上の事業者は16事業者だった。

事業者名	ガス警報器 取付 台数	普及率 (%)	前年度比 の 増 減 (ポイント)	機能付取付台数	に占める 比 率(%)	火 報·C O機能付 取付台数		業務用換気 警 報 器 取付台数	同普及率
東京ガス 	2,141,889	29.5	-1.4	1,296,492	60.5	508,068	23.7	149,459	98.3
大阪ガス	2,488,951	49.3	0.1	1,674,029	67.3	793,968	31.9	148,479	99
東邦ガス	-	-	-	-	-	-	-	30,329	96.1
西部ガス	424,789	48.5	0.6	125,474	29.5	243,122	57.2	10,081	99.1
京葉ガス	196,940	22.5	-0.6	107,078	54.3	72,880	37	6,947	92.1
北海道ガス	186,840	38.1	-0.2	148,990	79.7	30,857	16.5	4,241	49.3
広島ガス	112,055	29.8	-0.6	102,527	91.4	5,487	4.8	5,300	95.1
仙台市	126,025	47.6	0.5	83,305	66.1	25,581	20.3	4,505	95.5
北陸ガス	131,040	35.3	-2	6,042	4.6	123,812	94.5	3,043	92.8
静岡ガス	220,431	75.6	-0.3	19,507	8.8	152,257	69.1	47	0.7
四国ガス	125,791	55.2	0.4	93,130	74	8,621	6.8	4,544	73
東部ガス	62,619	32.5	-0.6	21,719	34.7	31,214	49.8	1,020	34.3
サーラエナジー	152,949	74.2	-1.4	6,750	4.4	67,971	44.4	2,927	61.6
武州ガス	78,874	37.8	1.9	17,829	22.6	25,276	32	970	41.2
山口合同ガス	135,499	85.8	0.2	110,905	81.8	23,051	17	2,735	82.8
大多喜ガス	51,201	30.9	0.4	14,241	27.8	36,746	71.8	832	92.5
日本ガス	40,881	33.7	1.4	10,467	25.6	30,253	74	1,499	91.2
岡山ガス	48,272	40	-2	27,230	56.4	18,732	38.8	2,227	99.9
釧路ガス	22,669	37.5	-0.3	14,489	63.9	71	0.3	7	0
旭川ガス	36,103	32.1	0.7	27,083	75	4,769	13.2	17	5.5
滝川ガス	3,250	64.7	19.3	0	0	0	0	38	4.6
美唄ガス	3,061	91.7	-5.1	0	0	0	0	0	0
岩見沢ガス	1,561	62.1	-0.1	11	0.7	7	0.4	4	2.7
帯広ガス	7,673	30.9	-1.2	2,792	36.4	232	3	20	1.1
苫小牧ガス	6,845	31.9	0.4	5,383	78.6	282	4.1	0	0
室蘭ガス	5,307	16.8	-1.1	2,939	55.4	202	0.4	26	1.7
	5,507	57.1		2,939	0	0	0.4	0	0
長万部町			0.6	_					
青森ガス	7,549	46.2	-1.5	43	0.5	21	0.2	29	8.9
五所川原ガス	409	28.7	1.3	0	0	0	0	3	1.1
十和田ガス	3,403	91.6	0.8	0	0	82	2.4	18	39.1
八戸ガス	9,893	66.7	-6.3	349	3.5	1,182	11.9	0	0
黒石ガス	3,067	90.1	0.7	0	0	0	0	3	3
盛岡ガス	22,873	59.5	-0.5	0	0	260	1.1	928	97.3
花巻ガス	1,420	44.4	6.5	7	0.5	125	8.8	83	100
水沢ガス	2,035	42.3	-9	0	0	0	0	30	5.7
釜石ガス	4,635	66	1	2,184	47	0	0	15	8
男鹿市	3,488	37.1	0.1	_	_	107	3	20	66.7
にかほガス	351	7.3	0.5	0	0	0	0	7	6.6
由利本荘市	2,019	26.3	-0.6	0	0	2,019	100	0	0
酒田天然ガス	6,239	58.4	0.3	698	11.1	2,937	47	37	25.8
鶴岡ガス	8,329	55.8	-0.6	58	0.7	6,845	82.2	135	49.8
寒河江ガス	479	66	1.6	0	0	0	0	0	0
山形ガス	12,849	68.6	1.6	10,958	85.3	1,445	11.2	78	10.8
庄内中部ガス	1,887	37.6	3.5	510	27	1,035	54.8	5	7.8
庄内町	227	3.7	-4.3	1	0.4	206	90.7	17	30.9
気仙沼市	1,672	65.4	5	1,490	89.1	34	0	0	0
古川ガス	2,615	58.2	-1.1	0	0	1,798	68.7	6	3.4
仙南ガス	357	10.6	-2	42	11.8	22	6.2	58	100
石巻ガス	6,742	61.7	-9.2	2,526	37.5	1,538	22.8	141	87.6
塩釜ガス	5,880	59.4	0.2	3,339	56.7	2,144	36.4	43	78.1
福島ガス	9,684	25.4	0.6	3	0	1,245	12.8	707	56
若松ガス	1,937	13.7	-0.6	337	17.4	1,499	77.4	177	10

事業者名	ガス警報器 取付台数	普及率 (%)	前年度比 の 増 減 (ポイント)	CO検 知機 能 付取付台数	警報器全体 に占める 比 率(%)	火 報·C O機能付 取付台数	警報器全体 に 占 め る 比 率 (%)	業務用換気 警 報 器 取付台数	同普及率
東北ガス	1,044	27.8	-3.8	0	0	542	51.9	73	64.6
常磐共同ガス	8,442	61.4	0	0	0	8,188	96.9	90	100
新発田ガス	1,986	5.4	0	0	0	1,935	97.4	758	10.6
越後天然ガス	7,844	23	-0.3	544	6.9	7,300	93.1	492	100
蒲原ガス	5,743	18.3	-1.8	5	0.1	5,717	99.5	351	100
小千谷市	4,576	44.1	0.4	-	-	-	-	-	-
魚沼市	2,236	27.8	_	0	-	1,985	88.7	-	-
上越市	1,826	3.9	-0.9	86	4.7	696	38.1	485	91
妙高市	0	0	0	0	0	0	0	153	100
糸魚川市	442	3.2	0.2	77	17.4	0	0	115	100
白根ガス	1,698	6.3	-0.3	0	0	1,626	96	374	100
栄ガス消費生	16	0.4	0	0	0	16	100	0	0
活協同組合	10	0.4	0		0	10	100		U
佐渡ガス	1,140	81.9	-2.1	0	0	0	0	0	0
栃木ガス	442	15.9	-0.3	4	0.9	253	57.2	0	0
北日本ガス	15,862	46.7	0.1	115	0.7	634	4	15	0.8
足利ガス	3,407	23.8	-4	1	0	3,277	96.2	228	60
佐野ガス	811	11.3	-1.6	26	3.2	143	17.6	113	100
沼田ガス	273	17.4	0.4	0	0	0	0	39	20.7
	459	20.2	_	0	0	104	22.6	0	0
桐生ガス	1,957	8.5	0.1	98	5	1,027	52.4	502	111.5
館林ガス	2,121	29.4	1.9	0	0	919	43.3	16	33.3
伊勢崎ガス	1,978	17.6	-1.8	1,319	66.7	261	13.2	125	90.6
太田都市ガス	361	3.3	_	5	1.3	0	0	0	0
本庄ガス	394	3.2	0.1	12	3	171	43.4	315	99.6
坂戸ガス	4,186	12.8	0.9	2,036	48.6	2,112	50.5	288	100
<u> </u>	2,089	11	0	1,531	73	503	24	95	100
鷲宮ガス	1,310	13.2	-0.3	19	1.5	23,689	52.6	23	37.7
日高都市ガス	1,337	21.1	-1	132	9.9	1,025	76.7	17	100
武蔵野ガス	163	3.3	-0.7	18	11	15	9.2	8	8.7
西武ガス	1,809	16.2	1.4	1,031	57	669	37	40	28.8
松栄ガス	1,218	19.3	0.5	89	7.3	168	13.7	56	81
大東ガス	20,161	18	0.3	17,161	85.1	449	2.2	103	13
伊奈都市ガス	193	14.6	-0.3	13	6.7	173	89.6	3	100
堀川産業	279	2.5	0.5	0	0.7	0	0	118	68
角栄ガス	7.145	41.6	-1.3	821	11.5	3,971	55.6	96	94.1
野田ガス	2,236	10.6	_	15	0.6	346	15.4	153	100
銚子ガス	264	14.6	2.4	0	0.0	4	1.5	21	41.1
東金市	192	1.4	0.4	0	0	0	0	0	0
大網白里市	334	2.8	— —	4	1.2	8	2.4	0	0
白子町	536	18.4	0.1	162	30.2	374	69.8	0	0
習志野市	12,437	16.7	0.1	2,764	22.2	3,325	26.7	-	
東日本ガス	14,843	19.1	-1	2,824	19	9,362	63.1	262	14.1
京和ガス	3,855	6.9	0.4	915	23.7	308	8	413	93.2
	· ·								
長南町 ニチガス	451 4,712	9.7	-0.1	2,069	53 43.9	638	53 13.5	706	0 15.1
昭島ガス	4,614	14.9	-0.7	1,059	22.9	151	3.2	293	100
青梅ガス	998	4.8	-1.2	644	64.5	302	30.2	145	100
武陽ガス	2,713	9.8	0.6	383	14.1	181	6.7	255	25.8
長野都市ガス	17,295	19.9	-1	450	2.6	14,446	83.5	2,904	100
大町ガス	384	29.1	-1	0	0	11 220	0	22	59.4
上田ガス	11,610	38.9	-0.3	34	0.3	11,329	97.6	372	99.9
松本ガス 	4,742	21.2	0.9	3,746	78.9	996	21	395	100
諏訪ガス	4,219	22.5	-2.3	57	1.4	3,797	90	57	5.8
エナキス	2	50	50	0	0	1	50	1	100
厚木ガス	16,817	33.6	-1.3	280	1.7	14,579	86.7	675	65.2

事業者名	 ガス警報器 取 付 台 数	普及率 (%)	前年度比 の 増 減 (ポイント)	CO検 知機 能 付取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	火 報·C 口機能付 取付台数	警報器全体 に 占 め る 比 率 (%)	業務用換気警報器 器取付台数	同普及率(%)
秦野ガス	5,023	38.7	-2	2,340	46.6	2,683	53.4	237	100
小田原ガス	14,928	41.2	0.9	12,100	81	1,731	11.5	310	99
湯河原ガス	690	22.5	0.3	12	1.7	1	0.1	1	1.9
吉田ガス	5,520	78.8	0.5	42	0.8	5,325	96.5	0	0
東京ガス山梨	6,767	27.9	-1	6,766	99.9	3,640	53.7	845	100
熱海ガス	8,486	56.4	-0.2	4,886	57.5	2,992	35.2	177	67.8
伊東ガス	4,197	52.9	-1.2	0	0	2,723	64.8	106	100
下田ガス	1,401	68.8	-0.8	0	0	0	0	0	0
御殿場ガス	2,844	77.5	1.9	272	9.5	735	25.8	102	79.1
島田ガス	3,373	72.5	2.7	3,043	90.2	334	9.9	4	36.3
 中遠ガス	6,419	76.6	0	2	0	6,053	94.2	1	0
 袋井ガス	2,541	71.7	1	2	0	609	23.9	5	3.2
東海ガス	39,595	79.2	0.2	35,310	89.2	3,788	9.6	163	71.1
犬山ガス	2,527	29.9	2.1	1,212	47.9	1,236	48.9	130	100
津島ガス	1,061	19.1	-0.5	22	2	515	48.5	6	35.2
上野都市ガス	5,464	53.5	-0.3	153	2.8	3,929	71.9	39	22.9
名張近鉄ガス	7,355	50.5	-0.4	8	0.1	2,517	34.2	348	90.4
大垣ガス	3,746	23.9	-1.2	196	5.2	2,808	75	68	38.9
日本海ガス	17,892	29.3	-0.2	0	0	16,828	94.1	584	98.3
高岡ガス	4,164	33.4	-0.4	0	0	1,235	29.7	105	35.4
金沢市	7,607	13	0.2	0	0	2,644	34.8	54	5.3
<u>一</u>	3,373	36.8	-1.1	0	0	903	26.8	182	96.8
福井都市ガス	1,179	6	_	160	13.6	458	38.8	3	0.4
越前エネライン	1,208	28.4	-1.6	0	0	12	1	13	12.6
敦賀ガス	906	37	1	0	0	119	13.1	2	1.6
甲賀協同ガス	1,308	65.5	-0.5	0	0	0	0	2	10.5
 丹後ガス	585	28.2	-1.2	0	0	439	75	2	3
福知山都市ガス	530	9.8	-2.1	86	16.2	280	52.8	91	75.8
長田野ガスセンター	262	31.8	2.3	0	0	181	69.1	36	100
大和ガス	15,862	25.5	1.9	2,024	12.7	2,192	13.8	574	88.3
五条ガス	812	36.7	-0.4	28	1.2	765	94.2	5	31.2
桜井ガス	1,812	30.2	0	133	7.3	76	4.2	45	100
新宮ガス	518	16.3	-0.9	0	0	518	100	76	100
大武	1,452	53.3	0	76	5.2	596	41	0	0
河内長野ガス	8,267	38.6	0.6	4,117	49.8	3,873	46.8	152	100
豊岡エネルギー	2,537	34.4	-0.6	1,414	55.7	1,062	41.9	303	98
篠山都市ガス	328	13.5	-6	0	0	230	70.1	53	94.6
	620	28.8	-2.4	501	80.8	0	0	69	100
 津山ガス	3,285	52.9	-1	2,975	90.5	278	8.4	3	1.1
水島ガス	9,001	45.6	0.8	86	9.6	7,814	86.8	293	99.7
福山ガス	14,248	33.2	-0.9	320	2.2	13,858	97.3	451	98.8
因の島ガス	1,723	43.3	0.6	0	0	1,033	59.9	14	100
************************************	3,995	37.5	-1.2	221	5.5	2,838	71	52	15.1
松江市	3,944	31.5	_	636	16.1	68	1.7	16	1.4
出雲ガス	3,511	73.6	6.5	0	0	3,436	97.8	62	100
浜田ガス	3,180	53.1	-3.4	0	0	3,040	95	79	46.1
久留米ガス	5,406	18.8	-0.4	2,585	47.8	261	4.8	318	95.6
大牟田ガス	4,412	46.9	2.6	4,285	97.1	636	14.4	174	100
筑紫ガス	19,945	54.2	0	19,454	97.5	137	0.7	247	9.5
高松ガス	321	16.7	3	3	0.9	166	51.7	3	100
唐津ガス	2,407	30.7	2.6	26	1	83	3.4	111	94
<u>佐賀ガス</u>	2,827	15.9	0.4	2,171	76.7	345	12.2	226	100
鳥栖ガス	4,167	49.4	_	6	0.1	3,696	95.3	85	72.6
エコア	1,449	42.9	-1	0	0	0	0	113	100
宮崎ガス	31,003	43.5	0.2	30,459	98.2	411	1.3	1,544	98.3
南日本ガス	1,973	15.5	-0.8	0	0	0	0	258	97.3

事業者名	ガス警報器取付台数	普及率	前年度比 の 増 減 (ポイント)	機能付	に占める	〇機能付	に占める	業務用換気 警 報 器 取付台数	同普及率
加治木ガス	236	5.1	5	26	11	9	3.8	19	33.9
国分隼人ガス	1,408	72.6	-1.1	508	36.1	900	63.9	18	100
出水ガス	785	68	8	729	93	0	0	14	27
沖縄ガス	32,732	46.8	-0.9	0	0	0	0	924	23.7



ガス警報器工業会キャラクター ほあんほあん(保安保安)®

東京ガス

業務機会時に警報器設置有無を確認し、設置されていない顧客へは積極的に設置提案を行っている。また、交換時期にはダイレクトメール (DM) 送付や接点機会活用による更新のご案内を行うことで、普及率の維持向上に努めている。

昨今は新型コロナの影響により在宅時間が増えていることから、顧客の生活スタイルに合わせ「STAY HOME に安心を!」をキャッチフレーズに、熱中症と乾燥を予防するお知らせ機能を具備した警報器の提案を行っている。

大阪ガス

家庭用=供給エリア内の警報器の普及率は約50%で推移。 警報器のさらなる普及拡大に向け、DM送付など有効期限を 迎えた警報器の更新率向上や開栓時の新規取付促進、定期保 安巡回時のお勧めに注力している。

業務用=2009 年 1 月より CO センサー無償貸与施策を展開し、現在も無償貸し出しを継続することで、業務用厨房の保安・安全レベルの向上を図っている。 東邦ガス

家庭用=機器販売時・修理時などにおける警報器の設置提案。有効期限を管理した上で、適切な更新提案。ガス展等のイベントにおける警報器のPR。

業務用=開栓後の新規設置巡回。更新期限を管理し、期限 3カ月前より更新巡回。

西部ガス

開栓時や法定点検などの業務機会に新規取付の提案。有効期限の2カ月前に期限切れのお知らせハガキを送付して、取り換え提案。期限切れ未取り換えの顧客へは、再度電話で訪問のアポを取って取り換え提案。

北海道ガス

リース制度の活用。各種業務機会を利用した普及促進。開 栓作業時の積極的な設置推奨。

広島ガス

期満警報器については、顧客宛てに期満が近づいている旨の周知ハガキを送付して事前案内するとともに、継続設置の提案を行っている。未設置の顧客には、修理訪問等の接点機会を活用し、設置提案を励行している。他社警報器、期限切れの警報器を取り付けている顧客へ取り換え推進。

仙台市

更新率向上に向けて有効期限満了前の事前電話連絡による 案内を行っている。また、開栓時や定期ガス設備点検・メーター検満交換・保安出動などの顧客宅を訪問する機会を活用 して警報器設置・期満交換を勧め、特に開栓時に設置しなかった顧客について、開栓 2 カ月後にDMによるフォロー案内 を送付し普及率向上に努めている。

北陸ガス

満期ハガキの郵送、警報器設置促進チラシの活用、消防との「火災予防啓発の連携に関する協定」に基づく PR 活動。

静岡ガス

快適環境おしらせ機能付き警報器を主力として、取付期限 到来時に不成約となっている顧客や開栓時に取り付けてもら えなかった顧客への直接訪問やテレアポなどを行っている。 新設営業部署とも連携し新たにガスを利用する顧客に対する 案内も行っている。

四国ガス

あらゆる訪問機会(開栓、機器販売、故障修理、定期保安検査、顧客巡回等)において、チラシを活用した声がけの徹底を行い警報器設置の重要性を PR している。満期更新においても同様に、重要性を PR した巡回活動および未更新の顧客への後追いフォロー、追跡を行い更新率向上に取り組んでいる。

東部ガス

CO 検知機能付きの警報器を主に警報器の普及促進を実施。新規設置を目的に、接点業務機会で CO 検知機能の重要性を顧客に伝え、設置提案を実施。

満期交換時にガス警報器から CO 検知機能付きへのグレードアップの徹底を実施。メーカーとの商品知識、販売トークの勉強会の開催。

サーラエナジー

毎年、開栓が多いシーズンの 3~5月に警報器設置の徹底を図っている。毎年一回、業務用厨房をお使いの顧客へ送付する DM にて、換気警報器設置を推奨している。上記取り組みを継続して実施することで、普及率を維持している状況。

武州ガス

顧客との最初の接点となる開栓時をはじめ、機器販売や修理時などに設置を勧めている。

山口合同ガス

あらゆる業務機会を通じて、未設置や期限切れ更新の顧客に、設置・取り換えの折衝を行っていく。また、新規設置や 更新時には、複合型警報器の設置を勧め、保安レベルの向上・ 普及率アップに向けて取り組んでいる。

大多喜ガス

あらゆる業務機会において、顧客に周知・提案を行い、普 及促進を図っている。

日本ガス

警報器普及促進の現場を担う各サービスショップにおいて、「新規取付」と「満期取り換え」の2つのカテゴリでの目標数値を設定し、毎月の営業活動並びに数値の見える化を行っている。2020年度については獲得件数に対してのインセンティブ制度を設け、普及活動への支援施策として実施している。

警報器取り換えに関する社内の受付事務作業において、一部 RPA を導入することで業務効率化を図っている。今後のさらなる普及率向上を目指すため、サービスショップの自立した活動が継続的にできるよう支援検討を継続していく。

岡山ガス

開栓時、法定点検時、修理等顧客訪問機会を利用した周知・ 新規取り付け・取り換え促進を行っている。

東彩ガス

開栓受付の際に、警報器取付 PR を行っている。

釧路ガス

定期保安巡回・閉栓時など顧客との接点をとらまえて普及を図る。警報器の期限満了時の継続更新を図る。漏えい出動時に警報器未設置の顧客へ設置提案をする。食品衛生責任者養成・実務講習会において、警報器の重要性をPR。

旭川ガス

開栓、定期保安点検、ガスメーター検満時などの訪問機会に合わせて新規設置、取り換えを提案。期限切れを迎える顧客に対し DM と電話を活用し、確実な取り換え案内を実施。火報(単機能)満期取り換えに合わせて、火報・CO 検知機能付きガス漏れ警報器の新規設置提案。更新率の高いリース警報器を中心に設置。電池式の新規採用を検討。

滝川ガス

あらゆる業務機会において警報器の普及を進めている。また、有効期限満了需要家の警報器交換・再契約を進めて、普及促進に努める。

美唄ガス

対策方針=今後業務用換気警報器の普及促進を進めていきたいと考えている。対策状況=ガス警報器については、期限管理を行い、計画的に取り換えを実施するとともにあらゆる業務期機会を通じ普及促進を進めていく予定。

岩見沢ガス

セールやチラシ等に掲載し PR を行っている。業務訪問時 を活用している。

帯広ガス

ガス開栓時に警報器取付を勧める。また新規リース取り付けの顧客にはクオカードプレゼント。

苫小牧ガス

開栓作業や定期保安巡回など、顧客との業務接点を利用し 複合型警報器の普及促進活動を実施。また、警報器のリース 更新時、単機能警報器から複合型警報器へのグレードアップ 提案を行っている。

室蘭ガス

引っ越しの際、契約時にガス警報器の周知パンフレットを渡し、ガス警報器のPRを行い、普及促進活動の推進を実施。また今年度より電池式ガス警報器を採用し、取付場所を制約せずコンセントがなくても取り付けできるという付加価値提案を行い、新規取付の促進活動を行っている。

長万部町

定期的な広報掲載および法定点検時における普及促進活 動。

害森ガス

ガスと暮らしの安心運動期間で特別価格キャンペーンを実施する。

五所川原ガス

開栓および定期保安調査等の顧客と対面時に取り付けをお 願いしている。

十和田ガス

当社ではほとんどの警報器がリース契約で設置してもらっており、保安業務においては常に警報器を準備して有効期限が近い警報器はその場で交換するように努めている。また、新規の顧客については機器接続の時点で警報器設置をお願いしている。

八戸ガス

入居開栓時の PR。定期保安点検業務時の PR。

黒石ガス

警報器は、新設や新規の際に、メーターとの連動遮断を提案して設置の了承を得ることとしている。原則、リース契約として有効期限の管理をしている。日中不在の顧客が多いため、期限切れの警報器の取り換えは、他の業務機会でも行っている。

盛岡ガス

新規取付個数のアップ=開栓時・定保時の取付提案。更新率のアップ=更新案内ハガキの送付、オーナー、管理会社、管理組合への提案。

花巻ガス

複合型警報器や住宅用消火器とのセットリースを用意する 等、顧客の多様なニーズに沿えるような商品を準備して警報 器の設置普及を促進している。

水沢ガス

消費機器調査・開栓時に設置の提案をしている。

釜石ガス

開栓時、定期保安調査、特別訪問など、あらゆる業務機会を通じ、ガス漏れによる爆発火災事故、一酸化炭素中毒を未然に防ぐため、ガス警報器、CO 警報器、業務用換気警報器の必要性を、顧客に周知している。

のしろエネルギーサービス

警報器の使用期限と作動状況確認の上で必要に応じ交換を 行う。

男鹿市

定保時、ガス展等様々な業務機会にて PR しているが、普及率は伸び悩んでいる。

にかほガス

普及率が低いため、開栓時や定保時等に警報器の設置を依頼している。

由利本荘市

あらゆる業務機会を通じて普及の促進に努めている。開栓の説明の際、警報機の確認項目を作っている。ガス漏れだけではなく複合型(CO、火災)という点の説明も強く行っている。義務化はしていないため、価格面で取り付けしないという需要家が課題。

酒田天然ガス

警報器を設置していると機器購入時に特別割引が適用になる。社員個人の年間販売台数に対して表彰制度を導入して普及推進している。

鶴岡ガス

定期保安検査などの業務機会で都市ガス警報器未設置の顧客へ導入提案を実施。

寒河江ガス

開栓時、定期保安調査や需要家訪問時に勧めている。

山形ガス

有効期限切れの前に DM を郵送し取り換えを行い、普及率維持に努めている。開栓・定期保安調査・顧客訪問時など、あらゆる場面で、新規獲得および交換促進を図っている。

業務用警報器は、自社で行っているガス機器メンテナンス

訪問を中心に取り付けを促進している。また、先方品の警報器が期限切れになっている集合住宅が多いため管理会社や管理組合などに交換折衝を進め普及率向上に努めている。

庄内中部ガス

開栓時に警報器設置のお願い。ガス機器設置時や器具修理 時等でのプラスワン営業。消費機器調査終了後に警報器の説 明と設置のお願い。

庄内町

開栓時や消費機器調査時、顧客と接する機会で警報機の紹介を行っている。

気仙沼市

需要家宅へ訪問した際に取り付け・交換を呼び掛けている。

古川ガス

ガス機器の使用開始、定期調査、器具修理などの訪問時に 設置を勧める。業務用厨房機器を使用する業務用需要家には 毎回パンフレットにて周知をする。

仙南ガス

高齢者の入居が多い災害復興公営住宅の入居者へ警報器の 取り付けキャンペーンを実施している。

石巻ガス

リース料金の値引きキャンペーン、社員の警報器設置に対する重要性の意識向上を図り、各業務機会で積極的なアプローチをしている。また、20 年 7 月 14 日に石巻広域消防と連携協定を結び、火災警報器の設置促進にも取り組んでいる。

塩釜ガス

開栓時および定期保安調査の際に設置のお願いをしている。

福島ガス

ガス開栓時および検針時にチラシや広報誌等で PR を行っている。警報器更新の顧客には 1~2 カ月前に更新案内を送り周知を図っている。業務用警報器については 20 年から対象需要家設置作業員を増員したことで普及率が向上している。

若松ガス

期限切れが近づいている顧客へハガキを郵送し、継続をお願いしている。開栓時や定期保安調査、その他の業務機会に安全確保をPRし設置をお願いしている。

東北ガス

点検、機器修理および販売時に警報器の必要性を説明し普 及促進に努めている。

常磐共同ガス

毎年、キャンペーンを実施している。

新発田ガス

警報器が有効期限切れとなる顧客に対し、入れ替えを勧めている(委託業務含む)。業務用厨房の顧客に対し、訪問機会を利用して換気警報器を PR。無償設置対応もしている(入替含む)。一人暮らし高齢者の顧客へ複合型警報器を勧め、無償設置対応もしている。

複合型警報器の火災警報機能を PR。火災警報器の販売も

当社で行っていることを PR している。検針チラシ、折込チラシ等に警報器の紹介記事を掲載。

ショールーム、ガス展で警報器を展示している。業務用厨房で警報器未設置の顧客を抽出し、優先順位を設け巡回訪問を計画している。

地域の消防機関と、火災警報器の入れ替えを促進するため の協定を結んだ。

越後天然ガス

地元自治体(消防局)と連携協定を結び火災警報器についての啓発活動を実施。

蒲原ガス

消防局と火災予防啓発の連携協定を結び、コラボチラシを 作成し PR。警報器期満交換訪問での継続営業強化。年 4 回 発行の PR チラシ「タン君通信」への掲載。ガス展において 実機による PR。

小千谷市

新築やガス設備更新、開栓時に警報器設置のお願いを実施。 警報器設置、期限切れ警報器の更新など、需要家へ周知しているが進んでいないのが現状。業務用警報器の普及に苦慮している。

魚沼市

ガス水道フェア (年 1 回開催、今年度中止) での展示・紹介。 市役所庁舎にポスター掲示。開栓時に設置のお願い・リース 申込書の配布。期限切れ警報器設置施設の再開栓時に交換依 頼。定期保安点検時に未設置需要家にチラシ配布。

上越市

定期保安調査時に周知するほか、ホームページ等やガス展等のイベントで設置促進を呼びかけ。設置済需要家には、有効期限前に更新案内の DM や、定期調査にて更新をお願いする。供給ガス熱量引き上げ時に、業務用厨房特定4種(揚物器、食洗器、ゆで麺器、パンオーブン)を使用需要家に業務用換気警報器の無償設置を行った。

妙高市

業務用換気警報器は普及率 100%であるが、一般の取り付け状況は把握していない。

糸魚川市

内管検査・消費機器調査時や定期周知時にパンフレットを 配布して、ガス漏れ警報器の普及促進を図る。

白根ガス

開栓は自社で実施しており、警報器チラシを使用して設置促進のため需要家説明を行っている。その他、ガス展や地域の防災訓練時にも実機を使用した PR 活動を実施している。近年は夏場の気温が高い日が多く、熱中症の危険や乾燥を知らせる機能搭載した快適ウォッチの有用性も併せて説明している。

栄ガス消費生活協同組合

定保時、開栓時等あらゆる業務機会を通じ普及促進に努めている。

佐渡ガス

新設時には、顧客に説明し、極力取り付けを行う。また、 保安巡回調査時およびガス機器修理時等において、顧客との 接点機会時に取付促進を行う。

栃木ガス

有効期限の前月に対象の顧客へ DM でお知らせする (継続設置の顧客向け)。また、開栓時に新規での設置を勧めている。

北日本ガス

入居開栓時に顧客へ警報器設置の重要性を周知し、警報器設置の促進を図っている。また、CO 検知機能付き・火報付きの複合型を提案することで、ガス漏れ以外の安全も担保できる点をアピールし、設置促進につなげている。また、業務用換気警報器の普及においても定期保安調査時などに CO事故の実例を取り上げ、業務用換気警報器の設置の重要性の啓発を進め、設置促進を図っている。

足利ガス

新築物件=設計段階で提案見積りを作成し、設置を提案している。既築物件=開栓時、定期保安点検時等に設置を促進している。警報器のリース契約を行っている。

佐野ガス

開栓・定期保安検査時、器具修理時などの顧客宅へ訪問する業務機会に PR するとともに、年1回であったキャンペーン期間を、器具キャンペーンとあわせて回数を増やす予定。

沼田ガス

定期保安巡回時に取付けを促進している。

渋川ガス

開栓、修理訪問、定期保安巡回など顧客接点業務時に提案を行っている。ガスコンロ販売時には火報付きのものと合わせ、二重の安心で顧客の安全を見守るよう割引販売、リース契約で顧客の負担にならないよう勧めている。

桐生ガス

一般家庭用=定期保安巡回や機器修理等あらゆる機会において、警報器の必要性を説明し普及率向上を目指すほか特別キャンペーンを企画し、全社を挙げて普及促進を図っている。業務用=CO 警報器の更新時期を迎えているため、対象需要家について順次取り換えを行っている。また、新規需要家についても取付を行っている。

館林ガス

業務機会時の PR および警報器設置キャンペーン (目標設定) を実施。

伊勢崎ガス

開栓時および接点業務時の販売促進。期限切れの警報器所有の顧客へDMを送付。販売台数の目標を設定し、販売促進。

太田都市ガス

顧客宅訪問機会にガス警報器の必要性等説明普及に努めている。

本庄ガス

対策方針は、特別巡回時またはガス展等のイベント開催時 に設置を勧める。対策状況は、成約率 15%となっている。

坂戸ガス

快適ウォッチでの新規取り付けキャンペーンを実施。顧客と連絡が取れずに期限切れとなったリース警報器について再 折衝で交換を進めている。アパートやマンションのオーナー・ 管理会社・管理組合と折衝し交換を進めている。

入間ガス

業務機会を通じ、警報器の提案を行っている。

鷲宮ガス

業務機会における新規取付、取り換えの提案を実施している。ガス漏れ単機能警報器から複合型警報器への取り換えの提案を実施している。期限切れの顧客への DM 送付によるご提案を実施している。

日高都市ガス

開栓、定保、その他接点業務時に顧客に取付促進をしている。

武蔵野ガス

業務機会時に PR を実施している

西武ガス

リースを実施。

松栄ガス

接点業務での必要性の周知。

大東ガス

マンション管理会社との業務提携(新規顧客獲得のため)。 一般開栓・定期保安検査・ガス機器販売等の顧客宅訪問時に 警報器提案。

伊奈都市ガス

リース販売による設置の促進。

堀川産業

定保時に必ず案内を行い、設置を促す。新築物件への警報 器設置促進。

フジオックス

警報器の設置の必要性を理解してもらえるように周知を実施する。

角栄ガス

開栓時に積極的に取り付けている。しかし、更新について はコロナ禍のため計画通りに実施することができなかった。

野田ガス

特別価格にて販売。業務用喚起警報機は無償で取り付け。

銚子ガス

業務機会を捉え、警報器の有効性を PR し、普及に努めている。

大網白里市

市広報紙(20年9月号)やホームページ(業務用厨房施設向け)で警報器の取り付けについて周知している。

白子町

ガス利用方法についてのパンフレットを配布し、その中で 警報器の必要性を周知している。公共施設に警報器普及促進 ポスターを掲示している。

習志野市

全体の普及率が 2 割程度と低いため、今後も関連会社と協力し、普及促進に努める。

東日本ガス

コールセンターにおいて全ての開栓申込に対して警報器設置の説明を実施しており、開栓を行う社員に対して顧客情報を伝達し設置促進を図っている。また、開栓申込時において申し込みを受付けた担当者ごとの案内事例情報の共有を行っている。

顧客の接点業務機会時および定期保安巡回時に設置の案内を勧めている。DM等の媒体を活用し、周知実施している。

京和ガス

警報器の有効期限が満了となる顧客へ交換提案 DM・パンフレット郵送を実施している。また、各イベント関係等で警報器の展示販売・リース販売のパンフレットを配布している。

長南町

新規ガス需要家、定期保安点検時等警報器未設置の方にチラシによる周知、また、警報器の役割を説明する等促す。年一回開催規模 500 人程度のフェスティバルの展示ブースにて普及促進を図る。

ニチガス

ガスの開栓、定期調査等で訪問した際に提案を行っている。 また、警報器の期限管理を行い、適切な時期に交換している。 ガスの展示会等のイベント時に設置の提案を行っている。

昭島ガス

ガス展・地域イベント等で警報器の PR 活動を実施して、 警報器の普及促進に努めている。開栓時・定保時にもパンフ レットを活用し、普及促進に努めている。集合住宅等には、 期限切れ前に管理会社・管理組合へ更新交換のお知らせを送 付して交換折衝を行っている。

青梅ガス

開栓、定期保安点検、器具修理時に期限切れ等あれば周知、 交換を推奨している。集合住宅ごとにファイルを作成し更新 を実施、ドアフォンとの連動記録なども分かるようにしス ムーズな交換作業ができるよう管理を行っている。

「ガスと暮らしの安心」運動で業務用厨房へ CO 警報器取付に力を注ぎ全件設置完了となっている。集合住宅一斉設置の物件については管理会社への折衝および協力を仰いで普及率と更新率の向上に努めている。

武陽ガス

開栓時や業務接点時に顧客への提案。効期切れ前にはハガキと電話にて取り換えを勧めている。ガス漏れの早期発見が非常に重要なので、マイコンメーターと警報器の両方の設置によりさらに安全性を向上させることを目指している。電池式や複合型など、顧客の生活スタイルに合わせた商品を勧めることで、興味を持ってもらうよう心掛けている。

長野都市ガス

顧客との接点機会時、警報器チラシを活用して提案を行っている。有効期限切れ物件に対しては、委託および自社にてDM・電話で連絡した上で、取り換え促進を行っている。県・市(住宅供給公社)とのパイプを作り集合物件への提案を行っている。

大町ガス

開栓作業や保安点検等の業務機会での提案を進める。更新 期限が迫った顧客への提案等。

上田ガス

定保時、開閉栓時等の機会を捉え、周知・営業。ガス展等イベント時のPR。

松本ガス

開栓業務、器具修理業務等の機会に取付・取り換えの提案 を行っている。

エナキス

需要家のうち宅内配管している全件へ設置を進めて行く方 針。

諏訪ガス

開栓時、定期保安巡回時で未設置の顧客にはパンフレットで設置の必要性を説明している。また、期限切れ警報器設置の顧客には取り換えの話をしている。

厚木ガス

ガスの使用開始時と4年に1回以上の頻度で行う消費機器調査時に、全ての顧客に対し、ガス漏れ警報器設置のお勧めをしている。また、設置済みの顧客には期限満了前に、新しい警報器への取り換え案内を郵送し、継続設置を勧めている。

ガスの使用開始時に、業務用厨房を所有する顧客に対し、 換気警報器の設置を促進している。また、自社基準に基づき、 特に安全対策強化が必要な業務用の顧客については、1年に 1回の頻度で行う個別訪問巡回の機会に業務用換気警報器の 設置を強化している。

秦野ガス

21 年 1 月より、電池式ガス漏れ警報器をラインナップに加え、普及率向上を目指す。

小田原ガス

接点業務時の周知徹底。接点業務担当者への定期的教育の実施。

湯河原ガス

既設の集合住宅へは、管理会社へ一斉交換での検討を提案 し、戸建てや個別対応の集合住宅へは開栓や定期保安巡回、 入居前点検時の業務機会を通じ警報器の必要性等を周知し普 及に取り組んでいる。

吉田ガス

普及率 80%が目標。期限取り換えを確実に実施し、開栓・保安巡回・修理訪問時等の接点業務に警報器を PR し新規取り付けを推進する。

東京ガス山梨

業務用接点時に期限切れ警報器を確認した場合は取り換えの説明をしている。安全点検時、未設置需要家に対して警報器設置のチラシを用いて PR している。期限切れ警報器は 1カ月前に取り換えのお願いの DM を送付。

熱海ガス

顧客宅へ訪問した際は、必ずガス漏れ警報器の必要性を周知し、設置のお願いを徹底する。ガス展等イベントを開催する際には、周知やアンケートを実施し、さらなる普及促進を図る。

伊東ガス

複合型のリースによる設置を勧めている。

<u>下田ガス</u>____

定期保安調査・開栓時に取付を勧めている。

御殿場ガス

開栓時の警報器契約率 100%を目指す。接点業務でのアピールである。

島田ガス

前年比2%アップの年間計画を目標とする。保安巡回や接 点業務時にて火報・CO 検知機能付きガス警報器を重点的に PR。新設物件全戸への取り付け提案を実施。

中遠ガス

無料点検、訪問修理等、接点業務時の声掛けおよびガス展等イベントでの案内。警報器から CO・火報機能付きへ複合器の提案。

袋井ガス

開栓、定期保安巡回等需要家先への訪問機会を捉えて警報器の設置を推進している。ガス・電気の供給とガス警報器等リースによるセットプランの提案を行い普及拡大の施策としている。

東海ガス

複合型警報器の設置を推奨している。

犬山ガス

開栓時や定期保安点検等を活用し、ガス警報器の普及に努めている。

津島ガス

既設の顧客の脱落防止策として有効期限の 1 カ月前に DM にて周知し、後日フォローの連絡を入れ更新を促している。また、有効期限を社内基幹システムの帳票に出力しているため、どの業務機会時にも社員に更新の意識付けをしている。

上野都市ガス

新規物件は必ず警報器設置を提案。交換期限前月に更新を促す DM を送付し、電話や訪問により更新促進。集合物件はオーナーや管理会社を対象に、警報器の重要性を説明し更新依頼。警報器取り換え、取り付け強化月間を設け、社員全員の取り組みにより普及率向上を図る。

名張近鉄ガス

火災警報器とのセット割引販売。開栓受付時にガス警報器の PR。定期保安調査時やガス機器メンテ訪問時などの業務機会に警報器チラシ配布による PR。集合住宅オーナー様へ更新 PR。

大垣ガス

更新時期に取り換えの案内ハガキを郵送し、更新作業を実施している。開栓時、定期保安点検等の機会に設置・取り換えの勧誘をしている。

日本海ガス

非安全型機器の購入時に警報器同時契約により顧客へ補填 提供。委託先と定期的に警報器普及促進に向けた会議を実施 し、委託先毎の成功事例を共有化している。

通年の警報器コンテストや引越しシーズン限定の警報器新 規獲得キャンペーンを企画し社員と委託先社員へインセン ティブを提供して警報器普及を図っている。

高岡ガス

普及促進のため、快適ウォッチ等付加価値のある機種を取りそろえ、顧客のニーズに合わせた提案を行っている。

金沢市

定期保安点検時に全ての需要家に対し、警報器を取付のお願いとチラシ配布を実施。庁舎内において、来訪者が目にとまる場所へ警報器普及ポスターを掲示している。等イベントでの案内。警報器から CO・火報機能付きへ複合器の提案。

袋井ガス

開栓、定期保安巡回等需要家先への訪問機会を捉えて警報器の設置を推進している。ガス・電気の供給とガス警報器等リースによるセットプランの提案を行い普及拡大の施策としている。

東海ガス

複合型警報器の設置を推奨している。

犬山ガス

開栓時や定期保安点検等を活用し、ガス警報器の普及に努めている。

津島ガス

既設の顧客の脱落防止策として有効期限の 1 カ月前に DM にて周知し、後日フォローの連絡を入れ更新を促している。また、有効期限を社内基幹システムの帳票に出力しているため、どの業務機会時にも社員に更新の意識付けをしている。

上野都市ガス

新規物件は必ず警報器設置を提案。交換期限前月に更新を促す DM を送付し、電話や訪問により更新促進。集合物件はオーナーや管理会社を対象に、警報器の重要性を説明し更新依頼。警報器取り換え、取り付け強化月間を設け、社員全員の取り組みにより普及率向上を図る。

名張近鉄ガス

火災警報器とのセット割引販売。開栓受付時にガス警報器の PR。定期保安調査時やガス機器メンテ訪問時などの業務機会に警報器チラシ配布による PR。集合住宅オーナー様へ更新 PR。

大垣ガス

更新時期に取り換えの案内ハガキを郵送し、更新作業を実施している。開栓時、定期保安点検等の機会に設置・取り換えの勧誘をしている。

日本海ガス

非安全型機器の購入時に警報器同時契約により顧客へ補填 提供。委託先と定期的に警報器普及促進に向けた会議を実施 し、委託先毎の成功事例を共有化している。

通年の警報器コンテストや引越しシーズン限定の警報器新 規獲得キャンペーンを企画し社員と委託先社員へインセン ティブを提供して警報器普及を図っている。

高岡ガス

普及促進のため、快適ウォッチ等付加価値のある機種を取りそろえ、顧客のニーズに合わせた提案を行っている。

金沢市

定期保安点検時に全ての需要家に対し、警報器を取付のお 願いとチラシ配布を実施。庁舎内において、来訪者が目にと

まる場所へ警報器普及ポスターを掲示している。

小松ガス

リース、買い上げを問わず更新時期が近い顧客には地区担当者による取り換え訪問を実施している。また定期保安調査やサービス業務等で訪問する際、リース契約で更新時期が近い場合は前倒しで更新している。また全社的に警報器取付率向上に取り組んでおり、警報器新規取付率が高い開栓時の新規取付を促進している。

福井都市ガス

業務機会 (開栓時・定期消費機器調査、ガス展等) における警報器取付の推奨 (実施中)。業務機会において業務用厨房を使用する顧客への業務用換気警報器取付の推奨 (実施中)。有効期限切れの警報器取り付け顧客への DM 送付を検討中。

越前エネライン

小口需要家=警報器については現在、販売(一括払い)のみである。普及率改善のためリースを検討している。集合住宅等は、オーナー・管理者(市役所)への説明を実施している。業務用=定期的な説明は行っているが、費用負担により取り換えが進んでいない。需要家件数は限られているため、安価もしくは無償での取り換えを引続き検討中。

敦賀ガス

展示会や需要家への訪問する機会を利用して、警報器の利便性や必要性を説明し普及に努めている。

甲賀協同ガス

自主保安の一環として、全ての需要家を対象に警報器の無 償貸与にて取り付けを勧めている。

大津市

警報機普及ポスターを市役所庁舎内および協力企業に掲示している。

丹後ガス

現在のところ、訪問時の提案のみ。来年度中に設置促進の チラシ配布を考えている。

福知山都市ガス

18 年までは、自社グループが推進している 24 時間保安 監視システムと警報器のセット提案を行ってきたが、普及率 が伸び悩んでいた。現在は新築戸建てについて無償で貸与し 普及率向上につなげている。

長田野ガスセンター

業務用換気警報器は対象顧客に無償で取り付けている。(対象顧客=業務用機器を設置している室)年に1回以上作動点検を実施している。定期保安調査時、イベント開催時や、警報器リースによる設置を進めている。

大和ガス

定保調査時、機器の修理時等訪問時の声掛けの徹底および リース契約の強化中、取り換えについては集合物件の家主、 管理会社への直接交渉にて更新率のアップを目指している複 合型を中心に販売。

五条ガス

火報、CO 検知機能付のリースを中心に普及促進を実施。

桜井ガス

業務用換気警報器は全ての対象となる業務用需要家に無償 取付を継続実施。

新宮ガス

開栓等の業務機会を活用して警報器の新規設置を進めている。警報機の交換期限を迎える顧客には DM で案内し普及率の向上に努めている。

大武

未取付物件の屋内での業務機会時には、必ず設置の重要性 や安全性を伝えるようにしている。

河内長野ガス

全社的取り組みにより各部目標を掲げて普及活動を推進している=コールセンター開栓受付時および現場訪問時の勧誘。法定点検等業務機会での新規および期限切れ発見時の更新のお願い。月次未更新宅への電話アポの徹底。更新時期を見据えた集合住宅(管理会社等)への事前アプローチ。緊急対応時や本支管入替時等における未設置宅への勧誘活動。

豊岡エネルギー

開栓時の新規取付や更新率アップのため、報奨金施策を設けている。電池式警報器の採用により、設置率アップを図っている。

篠山都市ガス

自動通報装置を導入し、警報器とガスメーターを連動することで安全性を PR。リース設置の導入。業務機会において、周知、提案を行い普及推進に努める。有効期限を管理し 1カ月前には顧客に交換を提案し普及率の減少を抑える。

伊丹産業

電話回線を利用した警報遮断連動型の警報器の取付促進を行っているが、費用負担等の理由から設置件数が伸びていない。LP 部門での実績・安全性をアピールし、警報器の普及を目指している。特に新規物件については積極的に PR を行っている。業務用換気警報器は設置対象の需要家に対して、5 年間無償貸与を行っている。警報器の点検を無料で行うなど、交換期限が近付くとこちらから案内を実施している。

津山ガス

普及促進キャンペーン実施、新規取付の顧客対象にタオルプレゼント、チラシを作成し全戸配布。未設置需要家一覧表を作成し、定期保安調査員へ渡し定期的に取り付けをお願いしている。

水島ガス

ガス開栓受付時や定期保安調査機会を活用した設置提案の 提案を図るとともに、警報器新規設置キャンペーンを社内展 開するなど、引き続き普及率向上の取り組みを進めていく。 電池式ガス漏れ警報器の採用検討。

福山ガス

開栓時に警報器の取り付けをお願いしている。

因の島ガス

開栓時やその他業務(修理等)機会に設置を勧めている。

米子ガス

期限(リース)切れ更新は約1カ月前に通知ハガキを送付し、個別にフォローコールにて成約率向上に努めている。

新規については開栓時の提案を徹底している。集合住宅買取物件については、事前にオーナーや不動産管理会社へ見積りを提示し、予算取りに努めている。

松江市

開栓時や定期保安調査などの接点業務時に設置を勧めている。またガス展等のイベントでのPRにて普及促進を図っている。しかし普及率は低く、対策が進んでいない。

出雲ガス

専任者を配置し、期限切れ物件の積極的な更新。新規設置 対象物件への100%設置。

浜田ガス

ガス申し込み時と業務機会訪問時に新規取り付けの促進を図っている。更新時に5センサー警報機(快適ウォッチ)を含めた取り換えの折衝をしている。

久留米ガス

取り換え物件に働きかけることでとりこぼしをなくす。集合分譲住宅理事会や取引管理会社への定期的・計画的な提案と安全啓発の実施。開栓時に当社作成チラシを利用した設置案内。

大牟田ガス

新築物件=設計段階より警報機設置を案内し行設置率80%以上を目指す。取り換え=期限満期2~3カ月前から事前連絡を行い、取り換え率の向上と普及率の向上を目指す。

筑紫ガス

専用チラシを作成し、開栓、定期保安調査等の業務機会を 利用した取付取り換え提案(リースでの設置提案)。有効期 限が切れる前に個別巡回で取り換えを促進。

分譲マンションには、期限切れの他社製品も含め、購入しやすい価格設定を行い管理会社に一括取り換えの提案を行っている。

集合住宅など、建築設計時に取り付けベースを設置しても らうよう提案している。換気警報器対象の顧客には、購入し やすい価格設定を行っている。

高松ガス

取り換え期限が近づいた顧客に DM 郵送を実施。開栓、 保安点検時に取り付け、取り換えの提案を実施。

佐賀ガス

普及率のアップを重点施策として毎年度2月検針時に警報器取り付け促進のチラシを全戸配布、調査時の案内、既存設置先への案内 DM 送付および取り換え案内、賃貸住宅へはリース制度を活用し促進している。今期より電池式警報器を採用した。

鳥栖ガス

開栓時に顧客に案内 (アパート等)。保安検査時に顧客に 案内。分譲マンションは管理会社に共同購入提案。居住され ている家屋には保安検査時に案内チラシ配布。閉栓中で入居 予定 (開栓まち)の顧客にはチラシを投函 (未設置場合)。

エコア

開栓、定期調査時に取り付け折衝を行っている。

宮崎ガス

ミニガス展、防災展等のイベントでの呼びかけや、ガス警

報器新規取付キャンペーンを実施し、開栓.定期保安調査等での業務機会を通じて普及に取り組んでいる。

南日本ガス

普及率向上のため、新築・切替時での取付促進と未取付需要家に対しては、開栓・定期保安調査時等の業務機会を通じ取付促進を図る。また、取付需要家に対しては、期限管理を徹底し確実な取り換えを実施する。

加治木ガス

開栓時の新規取り付けを徹底している。期限切れを迎える 需要家への取り換え促進。

国分隼人ガス

ハガキ投函の継続、受け付けや点検時に満期になっていないかを確認し、交換を勧めている。

出水ガス

閉栓時や修理時に声かけを行い、取付を進めている。期限 切れの需要家にはハガキを出し取り換えを進めている。

沖縄ガス

開栓時における警報器の設置推進活動を行っている。

新規小売り事業者

東京電力エナジーパートナー

ガスの保安、ガスの設備・機器の修理・販売を行うパートナー企業も含め保安管理体制を構築している。

また、保安対応の一環として、ガス警報器の販売・提案活動については、当社都市ガスを利用する顧客に対し、ニチガスと連携して都市ガスのガス警報器リースを案内している。

関西電力

「関電ガスサポート」の提携店である「関電ガスサポートショップ」を中心にガス警報器の販売・リースを行っている。 当社は引き続き、ガス漏れや一酸化炭素中毒による災害を防止するために、法定の消費機器調査等に加え、自主的な保安活動としてガス警報器の設置を推奨していきたい。

中部電力ミライズ

保安業務は当社および中電エナジーサービス等の委託会社とともに実施をしている。また、保安業務の内、ガス警報器に関する調査では、法定点検だけでなく、小型湯沸器の排ガス一酸化炭素濃度測定を実施するなどより高いレベルでの点検を実施しており、顧客が安全・安心にガスを使用してもらえるよう努めている。

加えて、開栓時調査、定期保安調査、戸別訪問など、保安 業務を実施する中で、顧客と接する際には、ガス警報器の設 置提案や有効期限の確認を行い、有効期限満期時の取り替え の提案を実施している。

九州電力

保安業務のうち開栓作業および定期の消費機器調査は外部に委託している。ガス警報器は販売・リースを取り扱っており、販売は提携店、リースは当社で行っている。提案活動としては、顧客へ案内チラシやハガキを送付している。また開栓作業時や定期の消費機器調査時にガス警報器の有効期限が切れている場合は当社への連絡を促し、設置を推奨している。

北海道電力

当社直営やパートナー企業への業務委託により実施している。また、ガス漏れ等の緊急時対応や大地震等の大規模災害時対応については、一般ガス導管事業者と連携・協力して対応する。

ガス警報器については、供給開始時や定期周知時および定期保安調査時に配る「ほくでんガスハンドブック」等を用いた設置促進の取り組みを進めており、希望する顧客にはパートナー企業を紹介している。

ENEOS

当社は、顧客の保安を万全とすべく、24 時間体制で応対できる体制を整えるなどして保安対応を進めており、現状では保安業務の一部を他社に委託している。ガス警報器については、問い合わせがあった場合は、購入可能な機器の情報を提供し購入を勧めている。

びわ湖ブルーエナジー

需要家保安業務のうち、消費機器調査は委託し、それ以外の周知活動については、法定の周知頻度どおりに周知を実施している。ガス警報器の提案活動については、大津市消防局と消費機器調査の受託事業者と連携協定を締結したうえで、3者共同で啓発チラシを作成し、普及促進に努めている。

小売事業者が変更した場合の対応

大阪ガス

取り組み=今まで通り警報器の提案を実施している。課題 =スイッチング顧客は、更新率が若干下がる傾向があり、提 案力の向上が必要。

西部ガス

有効切れの2カ月前にお知らせハガキを送付して、期限 切れを案内する。その後は、電話アポや訪問活動で取り換え 提案。

北海道ガス

当社からのリース品が設置されている顧客には契約継続を 提案している。

仙台市

実績がないためなし。

北陸ガス

現在、他の小売事業者の参入がないため、具体的な取り組みは行っていない。

静岡ガス

顧客へ現行契約の内容を伝えた上で、契約の継続をお願いする。スイッチを機に普及率が下がらないように、新規小売り事業者に依頼する。

四国ガス

スイッチングがまだ発生していないため、取り組みは行っていない。ガス警報器を継続して設置する場合、需要家から他社需要家になったときのリース料金回収などをどのように行うかが課題と捉えている。

東部ガス

スイッチになった場合には、リース警報器契約解除となり、 警報器を取り外ししている。継続設置の希望に対しては、売 り渡しで対応しており、売り渡したものに関しては、満期更 新案内で期限管理をしている。

サーラエナジー

現時点ではそのような事例はない。

山口合同ガス

スイッチングなし。

大多喜ガス

スイッチングにおける当社リース警報器の取扱いについては、導管事業者として保安レベルの維持を考慮し、スイッチング以降も基本的にはエンドユーザーに継続設置してもらうことにしている。更新の際は、売り渡しでの更新を勧める。スイッチング以降のエンドユーザーや他小売り事業者による警報器設置・期限情報管理等には、既存システムの改修が必要となることが課題。

日本ガス

スイッチング先の小売事業者のもと、満期更新などの提案 をお願いしている。

岡山ガス

期限切れ警報器の放置を防ぐため警報器の取り外し、および小売事業者に対し更新の働きかけを検討している。

東彩ガス

他社小売事業者からの情報提供を受けていないので、集計 不可能。またスイッチングで小売事業者が変更になった場合 は、当社小売事業者が警報器を取り外している。

釧路ガス

該当事例なし。

旭川ガス

現在、当社においてはスイッチングで小売事業者の変更が発生していない。将来的にスイッチングが発生した場合も、 更新継続および新規設置の促進策を小売事業者と申し合わせ の上、進めていきたいと考えている。

岩見沢ガス

実績なし。

帯広ガス

スイッチング事例なし。

苫小牧ガス

現時点で供給エリアでのスイッチングは行われていないため、社内での対策は実施していない。

室蘭ガス

現在、新規参入会社がいないため、更新・提案に関する取り組みは発生していない。課題は、現在ガス警報器をリース契約している顧客がスイッチングした時、リース機器の残存簿価の処理について、誰に請求するのか未確定であること。

長万部町

現在スイッチングの実績なし。今後スイッチング予定が発生した場合検討が必要である。

青森ガス

スイッチングで小売事業者が変更になったことはない。

五所川原ガス

現在のところ、他小売り事業者の参入予定がないので考えてない。

十和田ガス

現状では、当社から他事業者へのスイッチは不可能である。

釜石ガス

現在のところ、当社の管内では、他小売り事業者によるスイッチング等の事例がないため、取り組みは行っていない。

山形ガス

現在のところスイッチングなし。

庄内中部ガス

小売事業者が変更になった実績がない。

庄内町

スイッチング事例がないため、取り組んでいない。

仙歯ガス

今のところ、そういった事例がないため、今後の検討課題 である。

石巻ガス

供給エリア内に他小売事業者の存在なし。

東北ガス

小売事業者の変更事例がない。

常磐共同ガス

従来通り、対応している。

越後天然ガス

新規小売事業者の参入なし。

蒲原ガス

スイッチング事例および新規事業者参入の情報等が存在しないため、現状では特になし。

魚沼市

小売事業者が変更になった場合は、既存のガス警報器は取り外しとなり、新たな小売事業者が取り付けることになる。

上越市

現時点で、新小売の参入は無くスイッチングによるガス警報器更新、提案の取組みは行っていない。

妙高市

スイッチングの実績はない。

糸魚川市

新たな小売事業者に情報提供を行い、更新の提案を依頼する。

白根ガス

現状では新規参入がない状況であるが、今後参入によりスイッチング申込があった場合は、警報機の安全性を説明し引き続き利用いただくようお願いする予定。

栃木ガス

警報器更新時の提案については行っていない。

北日本ガス

スイッチングで小売り事業者が変更になってしまった場合、警報器リース契約を解約している。原則警報器はリースにて契約しており、警報器リース代を回収するメリットがないために、解約している。

足利ガス

現在のところ供給区域への参入事業者はなし。

佐野ガス

現在スイッチングはない。

沼田ガス

スイッチング実績該当なし。

桐生ガス

新規参入がない。

館林ガス

今後検討する予定 (リースは現在行っていない)。

伊勢崎ガス

スイッチングの実績がない。

本庄ガス

スイッチング後もガス警報器を設置した需要家への保安活動として更新を案内する。

坂戸ガス

スイッチングは発生していない。

松栄ガス

スイッチングなし。

大東ガス

取り組み=変更後の小売り事業者に有効期限等の当社警報 器情報を伝えて、更新等の対応を依頼。課題=顧客が再度ス イッチングをした場合、対応会社が何度も変わり混乱を招く 恐れがある。

伊奈都市ガス

自主的な消費機器調査を実施し、その際にガス警報器の設置提案を行う。

堀川産業

スイッチング事例がないため、特になし。

フジオックス

定期消費機器調査・内管検査時に提案する。

銚子ガス

今のところ新規参入者がいないため、特には考えていない。

習志野市

広報紙等によりガス警報器の更新・提案に関する周知活動を行い、販売・交換作業については指定ガスサービス店で実施している。

東日本ガス

警報器満期交換のタイミングで連絡、周知を実施している。 スイッチング申込の確認を実施する場合はその際に警報器の 契約を継続するか否かを確認している。

京和ガス

他小売り事業者より消費機器調査を受託している顧客は、 情報を報告している。更新・提案は他小売り事業者で行って いると思われる。

ニチガス

スイッチングでは顧客と直接会うことがないため、ガス警報器の設置、更新の取り組みは進んでいない。また、コロナ渦で、顧客宅へ直接入ることが少なくなっていることも提案が進んでいない一因。

昭島ガス

小売事業者が変更になった場合は、小売事業者に警報器管理を委ねている。警報器作動緊急対応もあるため、警報器情報を確認している。

青梅ガス

開栓、定期保安点検時に警報器状況(情報)を確認し台帳等で管理している。更新ハガキやチラシを作成、投函し取り換え推奨を行っているが全てが交換できていない。

有効期限切れ前にはハガキと電話にて取り換えを勧めている。業務接点時(定期保安巡回等)に顧客へ取り換え、更新の提案を行っている。

大町ガス

スイッチングの可能性は今のところなし。

松本ガス

現在検討中。

エナキス

スイッチングで小売事業者が変更になった場合でも、システム管理による更新提案を行っていく。また、課題はリースなどをうまく活用し警報機設置率を上げていくこと。

諏訪ガス

スイッチング該当なし。

厚木ガス

需要家がリース契約をしている場合は、小売り部門より需要家へ連絡し、警報器の取外しを実施している。

秦野ガス

リース警報器は、他社へスイッチングされた場合、取り外している。しかし、顧客の理解が得られず取り外せない場合がある。

小田原ガス

スイッチング件数が1件のため、現状実務が発生していない。

東京ガス山梨

現状スイッチングはない。

熱海ガス

スイッチング実績なし。

御殿場ガス

スイッチングによる変更実績がないため、現在、課題はない。

島田ガス

検討中。

中遠ガス

現在、スイッチング実績なし。

袋井ガス

現在のところ該当する事案がないため想定していない。

|津島ガス

今のところスイッチングはないので、該当なし。

上野都市ガス

第4グループであり、スイッチング事例がまだない。今 後システム変更など、どう対応していくかが課題。

名張近鉄ガス

サテライト供給の(導管供給でない)ため、現在のところ スイッチング対象の小売事業者がなく、設問に該当するガス

警報器の更新・提案に関する取り組み事象がない。

甲賀協同ガス

新規小売事業者は参入していない。

大垣ガス

リース契約にて使用中の需要家は解約。更新作業は実施しないが、要望があれば売り渡しで更新する。

日本海ガス

2020 年末時点では特になし。

高岡ガス

スイッチングにより小売事業者が変更になった実績はな し。

金沢市

特に検討していない。

小松ガス

他事業者との導管未接続のため事例はなし。

福井都市ガス

当社ではまだスイッチングが発生していないため、更新・ 提案の取り組みは行っていない。

越前エネライン

現在までにスイッチング実績なし。

敦賀ガス

現状、他事業者の参入が見られないため、特に取り組みや 課題等は考えていない。

丹後ガス

スイッチングの実績なし。

福知山都市ガス

スイッチングなし。

長田野ガスセンター

新規参入の事例がなく、検討していない。

大和ガス

現状特になし。

新宮ガス

供給区域内には当社以外のガス小売事業者が存在しないので、スイッチングは発生しない。

大武

当社では現在のところスイッチング事例なし。

河内長野ガス

現時点、家庭用での他社参入がないため具体的には検討していない。エリア内の普及率維持・向上のため、スイッチされた場合でも残置してもらう方向で検討したい。ただし、口座振替による精算が前提となるため、ガス警報器単独になった場合の振替手数料分の引き上げや期限管理のための顧客情報の管理などさまざまなクリアすべき課題があると思われる。

豊岡エネルギー

スイッチングによる小売事業者変更の実績はない。

篠山都市ガス

スイッチング対象外。

津山ガス

今のところ事例なし。

水島ガス

現時点ではスイッチングがないことから検討中である。

福山ガス

スイッチングの実績なし。

因の島ガス

供給エリアに新規参入の小売事業者がないため、スイッチングの実績はない。

松江市

これまでスイッチングによる小売事業者の変更がない。

出雲ガス

スイッチングの実績がないので対応なし。

浜田ガス

現在他社小売事業者の参入がないため未対応。

久留米ガス

現在、スイッチングの実績はないが、実際にスイッチングが発生した場合は、有効期限の管理や更新制度、所有区分等に課題があると考えている。

大牟田ガス

まだスイッチングは発生していないが、保安重視のため警報器は撤去せず、引き継ぐ計画。

筑紫ガス

現在スイッチングがないため取り組みは行なっていない。

高松ガス

スイッチングの実績なし。

佐賀ガス

現在、対象がないため、取り組みしていない。

エコア

スイッチング実績なし。

南日本ガス

新規小売事業者の参入はなく、ガス警報器の更新、提案の 取り組みは行っていない。

国分隼人ガス

現在のところ、未検討。

出水ガス

警報器の必要性を説明し、設置を促している。

沖縄ガス

設置している警報器のほとんどがリース契約になるため、 新規小売事業者の希望があれば販売し継続して警報器を使用 してもらうようにしている。



ガス警報器工業会キャラクター ほあんほあん(保安保安)®

ガス警報器工業会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-4 アーバン虎ノ門ビル4F TEL. 03-5157-4777 FAX. 03-3597-2717 http://www.gkk.gr.jp/